2026年９月期　決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月６日

上 場 会 社 名　株式会社ＩＣ　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　4769　　URL　https://www.ic-net.co.jp
代　表　者　(役職名)　代表取締役社長執行役員　(氏名)　齋藤　良二
問合せ先責任者　(役職名)　執行役員経営企画室長　(氏名)　三浦　光大　TEL　03-4335-8188

定時株主総会開催予定日　2026年12月18日　配当支払開始予定日　2026年12月21日
有価証券報告書提出予定日　2026年12月17日
決算補足説明資料作成の有無　：無
決算説明会開催の有無　：有

(百万円未満切捨て)

１．2026年９月期の連結業績（2025年10月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年９月期	10,430	2.9	584	13.2	677	11.9	422	△13.0
2025年９月期	10,136	9.1	516	16.5	605	9.7	485	26.4

(注) 包括利益　2026年９月期　397百万円(△40.1%)　2025年９月期　662百万円(　78.4%)

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年９月期	56.97	―	6.6	7.7	5.6
2025年９月期	65.31	―	7.8	7.2	5.1

(参考) 持分法投資損益　2026年９月期　－百万円　2025年９月期　－百万円

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年９月期	8,813	6,418	72.8	875.28
2025年９月期	8,697	6,428	73.9	864.66

(参考) 自己資本　2026年９月期　6,418百万円　2025年９月期　6,428百万円

（３）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年９月期	428	122	△403	3,891
2025年９月期	144	△165	△303	3,743

２．配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年９月期	―	0.00	―	40.00	40.00	297	61.2	4.8
2026年９月期	―	0.00	―	45.00	45.00	329	79.0	5.2
2027年９月期(予想)	―	0.00	―	43.00	43.00		88.4	

※　2026年９月期の期末配当金額45円には、特別配当２円を含んでおります。

３．2027年９月期の連結業績予想（2026年10月１日～2027年９月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	5,143	△3.0	296	△45.5	316	△45.0	195	△45.3	26.39
通　期	10,461	0.3	493	△15.6	582	△14.0	360	△14.6	48.66

※　注記事項

（１）期中における連結範囲の重要な変更　　：　無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年９月期	7,732,270株	2025年９月期	7,732,270株
②　期末自己株式数	2026年９月期	399,408株	2025年９月期	297,608株
③　期中平均株式数	2026年９月期	7,417,220株	2025年９月期	7,435,003株

（参考）　個別業績の概要

１．2026年９月期の個別業績（2025年10月１日～2026年９月30日）

（１）個別経営成績　　（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年９月期	9,778	2.5	623	15.1	715	14.0	580	8.2
2025年９月期	9,539	7.3	541	25.4	628	24.3	535	48.1

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益
	円　銭	円　銭
2026年９月期	78.20	―
2025年９月期	72.08	―

（２）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　銭
2026年９月期	8,892	6,626	74.5	903.68
2025年９月期	8,592	6,479	75.4	871.49

（参考）自己資本　　2026年９月期　6,626百万円　　2025年９月期　6,479百万円

２．2027年９月期の個別業績予想（2026年10月１日～2027年９月30日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
第２四半期(累計)	4,787	△3.1	290	△47.6	182	△51.0	24.57
通　期	9,699	△0.8	517	△27.7	320	△44.7	43.21

※　決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料４ページ「１．経営成績等の概況　（４）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 ……2
（１）当期の経営成績の概況 ……2
（２）当期の財政状態の概況 ……3
（３）当期のキャッシュ・フローの概況 ……3
（４）今後の見通し ……4
２．会計基準の選択に関する基本的な考え方 ……5
３．連結財務諸表及び主な注記 ……6
（１）連結貸借対照表 ……6
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書 ……8
連結損益計算書 ……8
連結包括利益計算書 ……9
（３）連結株主資本等変動計算書 ……10
（４）連結キャッシュ・フロー計算書 ……12
（５）連結財務諸表に関する注記事項 ……13
(継続企業の前提に関する注記)……13
(セグメント情報等の注記)……13
(１株当たり情報)……14
(重要な後発事象)……14

１．経営成績等の概況

（１）当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、中東情勢や米国の通商政策、さらには台湾情勢をめぐる地政学リスクの高まりなど、海外景気の停滞が下押し要因となっています。国内においては、円安基調の継続による資材高騰や供給不足等に伴う物価上昇に加え、日銀の利上げによる影響も含め、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する事業環境におきましては、将来的な労働力人口の減少による人手不足や働き方改革への対応、生成AIの用途拡大などを背景に、企業のDX（デジタルトランスフォーメーション）投資やITを活用した業務効率化・生産性向上への需要が堅調に推移いたしました。このような環境下、社会課題の解決や企業競争力の強化を目的としたDXの進展、ならびに基幹システムの刷新ニーズの高まりを追い風に、受注環境も良好に推移いたしました。

当社グループは、2026年９月期を初年度とする中期経営計画「Growing Beyond 2028」のもと、既存事業の深化及びITサービスの高付加価値化による収益性の向上等により、新たな成長フェーズへの移行を推進しております。

当連結会計年度においては、長期ビジョン「VISION 2031」の実現に向け、「ITサービス」及び「企画提案型ソリューション」におけるサービスの高付加価値化を目的としたマーケティング投資、ならびに高度IT人材の育成を継続的に実施してまいりました。また、次世代ITサービスの創出を目指し、体験型セルフビアタップシステム「TapToYou」の事業化、ならびに既存のチケットサービスである「チケット for LINE Hybrid」と「HINORI（らくらく入場サービス）」を統合し、大幅に機能を拡充した新たなサービス「LINKET」の提供を開始しました。さらに、スポーツ・教育領域向け能力開発支援システム「iDEP」におきましては、JFAソーシャルバリューパートナーおよびJリーグ未来育成パートナーの契約を締結し、IDPメソッドの浸透と「iDEP」の受注拡大に向けた営業活動を推進してまいりました。

これらの戦略的取り組みの結果、当連結会計年度の売上高は10,430百万円(前年同期比2.9%増)となりました。また、営業利益は584百万円(前年同期比13.2%増)、経常利益は677百万円(前年同期比11.9%増)となりました。一方、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前連結会計年度に計上しました特別利益の剥落等により、422百万円(前年同期比13.0%減)と、前年同期を下回る結果となりました。なお、当該減益は前連結会計年度における一過性の特殊要因によるものであり、本業の収益力は引き続き堅調に推移しております。

事業部門別の業績を示すと、次のとおりであります。

(ITソリューション事業)

ITソリューション事業につきましては、売上高は10,345百万円(前年同期比3.8%増)となりました。内訳は次のとおりであります。

ソフトウェア開発につきましては、官公庁・自治体、情報・通信メディアの売上が増加したことなどにより、売上高は5,334百万円(前年同期比4.7%増)となりました。

システム運用につきましては、情報・通信・メディア、金融・証券・保険の売上が増加したことなどにより、売上高は5,011百万円(前年同期比2.9%増)となりました。

(ITサービス事業)

ITサービス事業につきましては、セグメント間の連携強化を通じた事業構成の最適化を進めた結果、主要顧客の開発業務の一部をITソリューション事業へ戦略的に移管したことなどにより、売上高は84百万円(前年同期比49.7%減)となりました。

（２）当期の財政状態の概況

①　資産、負債及び純資産の状況

(資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べ115百万円増加し、8,813百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ335百万円増加し、6,087百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金147百万円の増加、及び契約資産187百万円の増加によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ220百万円減少し、2,725百万円となりました。この主な要因は、のれん113百万円の減少、投資有価証券85百万円の減少、ソフトウエア仮勘定19百万円の減少、及び敷金及び保証金16百万円の増加によるものであります。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べ125百万円増加し、2,395百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ155百万円増加し、2,142百万円となりました。この主な要因は、契約負債118百万円の増加、未払法人税等99百万円の増加、及び未払消費税等29百万円の減少によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ29百万円減少し、252百万円となりました。この主な要因は、繰延税金負債26百万円の減少によるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ10百万円減少し、6,418百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金125百万円の増加、自己株式109百万円の増加、及びその他有価証券評価差額金25百万円の減少によるものであります。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ147百万円増加し、3,891百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フローの状況)

営業活動の結果得られた資金は428百万円(前連結会計年度は144百万円の収入)となりました。

この主な要因は、税金等調整前当期純利益701百万円、契約負債の増減額118百万円となったものの、法人税等支払額△218百万円、売上債権の増減額△172百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フローの状況)

投資活動の結果得られた資金は122百万円(前連結会計年度は165百万円の使用)となりました。

この主な要因は、投資有価証券の売却による収入182百万円となったものの、無形固定資産の取得による支出△53百万円、有形固定資産の取得による支出△６百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フローの状況)

財務活動の結果使用した資金は403百万円(前連結会計年度は303百万円の使用)となりました。

この主な要因は、配当金の支払額△293百万円及び自己株式の取得による支出△109百万円によるものです。

（参考）　キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2025年９月期	2026年９月期
自己資本比率	73.9%	72.8%
時価ベースの自己資本比率	90.2%	93.7%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	―	%
インタレスト・カバレッジ・レシオ	―	%

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注１）株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

（注２）キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

（注３）有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

（注４）キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、算定の基礎となる期末有利子負債がないため、記載しておりません。

（４）今後の見通し

当社グループを取り巻く事業環境は、労働力人口の減少や働き方改革関連法に基づく時間外労働の上限規制への対応等を背景に、生産性向上や業務効率化を目的としたDXの推進やIT投資の需要が一層高まっております。また、生成AIやクラウドなどの先端技術を活用し、社会課題の解決に直結するビジネスモデルやサービスを創出し、従来の枠を超えた新たな価値提供が求められています。

このような状況の中で当社グループは、長期ビジョン「VISION 2031」の実現に向け、2025年9月に新たな中期経営計画「Growing Beyond 2028」（2026年度～2028年度）を策定いたしました。本計画は、中期経営計画第Ⅰ期で構築した経営基盤をもとに、「事業成長と投資回収」を推進する成長フェーズとして位置付けております。

以下の基本方針と基本戦略に基づき、着実に取り組みを進めてまいります。

■基本方針：「選択と集中」による収益性の向上と長期ビジョンへの着実なシフト

中計第Ⅰ期で構築した成長基盤を活用して収益性を高めるとともに、経営資源を重点分野に振り向け、長期ビジョンで掲げる将来像への移行を進める。

■基本戦略

１．成長を支える戦略的投資の継続

競争力強化と将来の成長に資する分野への投資を継続し、長期ビジョン実現に向けた基盤を強化する。

２．投資成果の着実な回収

第Ⅰ期で整備した成長基盤および新規サービスを活用し、売上と利益の拡大を図る。

３．事業構成の最適化

長期ビジョンに沿った売上・利益構成へ段階的に移行し、顧客価値の最大化を図る事業ポートフォリオの構築を推進する。

2027年９月期の業績といたしましては、売上高10,461百万円、営業利益493百万円、経常利益582百万円、親会社株主に帰属する当期純利益360百万円を予想しております。

２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

３．連結財務諸表及び主な注記

（１）連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年９月30日)	当連結会計年度 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,743,303	3,891,196
売掛金	1,653,135	1,638,283
契約資産	215,451	402,649
有価証券	－	20,211
原材料	－	1,791
前渡金	1,430	712
前払費用	93,413	106,168
その他	45,345	26,613
流動資産合計	5,752,078	6,087,627
固定資産		
有形固定資産		
建物	158,954	158,831
減価償却累計額	△24,298	△32,298
建物（純額）	134,655	126,532
車両運搬具	4,573	－
減価償却累計額	△2,368	－
車両運搬具（純額）	2,204	－
工具、器具及び備品	86,640	91,513
減価償却累計額	△51,850	△62,329
工具、器具及び備品（純額）	34,789	29,183
土地	1,269	1,269
有形固定資産合計	172,920	156,985
無形固定資産		
のれん	283,662	170,291
特許権	3,288	1,409
商標権	3,816	2,920
ソフトウエア	47,608	62,047
ソフトウエア仮勘定	19,689	－
電話加入権	1,734	1,302
無形固定資産合計	359,800	237,971
投資その他の資産		
投資有価証券	2,265,059	2,179,647
従業員に対する長期貸付金	－	473
長期前払費用	11,472	2,854
敷金及び保証金	83,956	100,654
会員権	10,960	12,593
保険積立金	27,194	25,448
繰延税金資産	14,457	9,714
その他	12	0
貸倒引当金	－	△518
投資その他の資産合計	2,413,113	2,330,868
固定資産合計	2,945,834	2,725,825
資産合計	8,697,912	8,813,452

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年９月30日)	当連結会計年度 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	286,061	270,869
未払金	499,547	490,255
未払費用	105,836	106,087
未払法人税等	134,253	233,898
未払消費税等	134,482	105,269
契約負債	62,916	181,451
預り金	15,652	14,242
賞与引当金	720,972	716,695
役員賞与引当金	20,920	20,265
その他	6,213	3,207
流動負債合計	1,986,857	2,142,242
固定負債		
退職給付に係る負債	34,191	31,429
役員退職慰労引当金	1,874	1,874
繰延税金負債	241,911	214,978
その他	4,600	4,600
固定負債合計	282,576	252,882
負債合計	2,269,434	2,395,124
純資産の部		
株主資本		
資本金	407,874	407,874
資本剰余金	440,426	440,426
利益剰余金	4,629,531	4,754,716
自己株式	△251,592	△361,392
株主資本合計	5,226,240	5,241,624
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,202,238	1,176,703
その他の包括利益累計額合計	1,202,238	1,176,703
純資産合計	6,428,478	6,418,328
負債純資産合計	8,697,912	8,813,452

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書

(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自　2024年10月１日 至　2025年９月30日)	当連結会計年度 (自　2025年10月１日 至　2026年９月30日)
売上高	10,136,104	10,430,252
売上原価	7,975,352	8,176,630
売上総利益	2,160,751	2,253,622
販売費及び一般管理費	1,644,381	1,669,149
営業利益	516,370	584,472
営業外収益		
受取利息	3,627	7,172
受取配当金	62,836	77,408
受取補償金	6,387	－
雑収入	18,915	13,012
営業外収益合計	91,767	97,593
営業外費用		
支払利息	326	－
貸倒引当金繰入額	－	518
自己株式取得費用	－	549
控除対象外消費税等	1,022	1,984
子会社本社移転費用	640	－
未払配当金除斥損	－	980
雑損失	353	387
営業外費用合計	2,342	4,419
経常利益	605,795	677,646
特別利益		
固定資産売却益	－	652
投資有価証券売却益	28,730	151,249
退職給付制度改定益	190,858	－
特別利益合計	219,588	151,902
特別損失		
減損損失	－	126,100
ゴルフ会員権評価損	－	2,237
固定資産廃棄損	8,149	－
特別損失合計	8,149	128,338
税金等調整前当期純利益	817,234	701,210
法人税、住民税及び事業税	193,474	293,995
法人税等調整額	138,150	△15,355
法人税等合計	331,624	278,639
当期純利益	485,609	422,570
非支配株主に帰属する当期純利益	－	－
親会社株主に帰属する当期純利益	485,609	422,570

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自　2024年10月１日 至　2025年９月30日)	当連結会計年度 (自　2025年10月１日 至　2026年９月30日)
当期純利益	485,609	422,570
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	347,025	△25,534
退職給付に係る調整額	△170,160	―
その他の包括利益合計	176,864	△25,534
包括利益	662,474	397,036
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	662,474	397,036

（３）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自　2024年10月１日　至　2025年９月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	407,874	440,426	4,404,159	△251,592	5,000,867
当期変動額					
剰余金の配当			△260,237		△260,237
親会社株主に帰属する当期純利益			485,609		485,609
自己株式の取得					－
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					－
当期変動額合計	－	－	225,372	－	225,372
当期末残高	407,874	440,426	4,629,531	△251,592	5,226,240

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	855,213	170,160	1,025,374	6,026,242
当期変動額				
剰余金の配当				△260,237
親会社株主に帰属する当期純利益				485,609
自己株式の取得				－
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	347,025	△170,160	176,864	176,864
当期変動額合計	347,025	△170,160	176,864	402,236
当期末残高	1,202,238	－	1,202,238	6,428,478

当連結会計年度(自　2025年10月１日　至　2026年９月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	407,874	440,426	4,629,531	△251,592	5,226,240
当期変動額					
剰余金の配当			△297,386		△297,386
親会社株主に帰属する当期純利益			422,570		422,570
自己株式の取得				△109,800	△109,800
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					－
当期変動額合計	－	－	125,184	△109,800	15,384
当期末残高	407,874	440,426	4,754,716	△361,392	5,241,624

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,202,238	－	1,202,238	6,428,478
当期変動額				
剰余金の配当				△297,386
親会社株主に帰属する当期純利益				422,570
自己株式の取得				△109,800
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△25,534	－	△25,534	△25,534
当期変動額合計	△25,534	－	△25,534	△10,150
当期末残高	1,176,703	－	1,176,703	6,418,328

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日）	当連結会計年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	817,234	701,210
減価償却費	38,183	38,017
減損損失	－	89,196
のれん償却額	40,944	50,404
貸倒引当金の増減額（△は減少）	－	518
賞与引当金の増減額（△は減少）	19,958	△3,145
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△580	△655
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△229,840	△2,761
受取利息及び受取配当金	△66,464	△84,581
保険解約損益（△は益）	△1,764	－
退職給付制度改定益	△190,858	－
固定資産売却損益（△は益）	－	△652
固定資産廃棄損	8,149	－
投資有価証券売却損益（△は益）	△28,730	△151,249
ゴルフ会員権評価損	－	2,237
売上債権の増減額（△は増加）	△191,791	△172,346
仕入債務の増減額（△は減少）	1,718	△15,192
契約負債の増減額（△は減少）	46,318	118,534
未払金の増減額（△は減少）	39,251	8,926
未払消費税等の増減額（△は減少）	5,801	△29,213
その他	△78,189	5,788
小計	229,341	555,038
利息及び配当金の受取額	65,997	83,422
法人税等の支払額	△186,131	△218,025
保険解約返戻金の受取額	35,496	8,307
営業活動によるキャッシュ・フロー	144,702	428,742
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,945	△6,945
有形固定資産の売却による収入	－	2,612
無形固定資産の取得による支出	△30,806	△53,051
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△175,978	－
投資有価証券の払戻による収入	1,156	1,156
投資有価証券の売却による収入	43,350	182,923
従業員に対する貸付金の回収による収入	450	－
会員権の取得による支出	－	△3,870
その他	－	50
投資活動によるキャッシュ・フロー	△165,772	122,876
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△47,862	－
自己株式の取得による支出	－	△109,800
配当金の支払額	△256,037	△293,925
財務活動によるキャッシュ・フロー	△303,899	△403,725
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△324,969	147,892
現金及び現金同等物の期首残高	4,068,273	3,743,303
現金及び現金同等物の期末残高	3,743,303	3,891,196

（５）連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループの事業は、情報サービス事業並びにこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自　2024年10月１日　至　2025年９月30日)

１．製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	ITソリューション	ITサービス	合計
外部顧客への売上高	9,967,435	168,668	10,136,104

２．地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

３．主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
日立グループ	5,057,407	情報サービス事業並びにこれらの付帯業務

当連結会計年度(自　2025年10月１日　至　2026年９月30日)

１．製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	ITソリューション	ITサービス	合計
外部顧客への売上高	10,345,420	84,832	10,430,252

２．地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

３．主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
日立グループ	4,893,009	情報サービス事業並びにこれらの付帯業務

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社グループの事業は、情報サービス事業並びにこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当社グループの事業は、情報サービス事業並びにこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(１株当たり情報)

	前連結会計年度 (自　2024年10月１日 至　2025年９月30日)	当連結会計年度 (自　2025年10月１日 至　2026年９月30日)
１株当たり純資産額	864円66銭	875円28銭
１株当たり当期純利益	65円31銭	56円97銭

(注) １　潜在株式調整後１株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。
２　１株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自　2024年10月１日 至　2025年９月30日)	当連結会計年度 (自　2025年10月１日 至　2026年９月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	485,609	422,570
普通株主に帰属しない金額(千円)	―	―
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	485,609	422,570
普通株式の期中平均株式数(千株)	7,435	7,417

(重要な後発事象)

該当事項はありません。